

近赤外光を用いたバイオマテリアルの 非破壊・非侵襲分析

講演者：池羽田 晶文

(農研機構 食品総合研究所 非破壊評価ユニット 主任研究員)

日時：2012年7月27日(金) 13:30～15:00

場所：筑波大学第2エリア生命環境学群棟 2C107教室

参加費：無料(事前登録不要)

※学類、学年に関係なく、筑波大関係者ならどなたでも聴講可能です。

世話人：源川拓磨(内線7207、E-mail: genkawa.takuma.fm@u.tsukuba.ac.jp)

セミナー開催の趣旨：

本セミナーは「テニユアトラック普及・定着事業」の一環として、テニユアトラック教員が是非講演を聞きたいと希望する国内外の著名研究者を筑波大学に招致して開催するものである。

今回は、食品総合研究所非破壊評価ユニットの池羽田晶文主任研究員をお招きし、農産物・食品を含むバイオマテリアルの近赤外光を使った非破壊・非侵襲分析に関する講演をして頂く。池羽田先生は分析化学から農業情報工学まで幅広い分野で活躍されており、新学術領域や挑戦的萌芽、JSTの先端計測分析技術・機器開発事業にも採択実績がある、注目の若手研究者である。



ハンディタイプ分光器による樹上での
マンゴの測定



非侵襲血糖値測定専用開発した分光器

写真：食品総合研究所 非破壊評価ユニットHP

(<http://www.naro.affrc.go.jp/nfri/introduction/chart/0505/index.html>) より